

## 令和 4 年度学童クラブ入所申請状況について

### 1. 入所児童数について

入所年度	時点	入所児童数	出現率	定員確保数	確保数 前年度比
令和 4 年度	令和 3 年 12 月 7 日	2,242 人	—	2,564 人	165 人
令和 3 年度	令和 3 年 5 月 1 日	2,043 人	44.6%	2,399 人	
令和 2 年度	令和 2 年 5 月 1 日	2,042 人	44.8%	2,399 人	75 人
令和元年度	令和元年 5 月 1 日	1,996 人	43.4%	2,324 人	

出現率：学校児童数に対する学童クラブ入会児童の割合

#### 【申請数が増加した理由（推測）】

- ・これまで子育て世帯、特に女性の就業率の上昇により入所児童数は増加してきた。
- ・令和 2 年度、感染症の終息に目途が立たない中で、企業の生産活動は縮小し、休業、解雇・雇止めにより、大幅に雇用者数が減少（注 1）した。また労働時間カットやテレワークの促進により、令和 3 年度の入所児童数は増加せず、令和 2 年度並みとなった。（注 1「共同参画」2021 年 7 月号 内閣府男女共同参画局 参照）
- ・令和 4 年度に向けては、感染数の減少と企業活動の再開への期待感から、入所児童数が大きく増加したものと推測される。
- ・また、このコロナ禍で放課後子ども教室「ひのっち」の事業縮小によって、本来は「ひのっち」で過ごすことのできる児童も、念のため学童クラブへ申請したことも増加へ影響したと考える。

### 2. 今後の取り組み

- ・引き続き利用者が増加する見込みの学童クラブについては、子どもの育成環境や職員体制等を整備していきます。
- ・学童クラブだけでなく、感染状況を考慮しながら、児童館の利用拡大や放課後子ども教室「ひのっち」の再開に向け、準備を進めます。